

令和7年度 働き方改革推進支援助成金(団体コース)支援事業報告

～ 広報啓発から職場改善へ～

一般社団法人 香川県トラック協会



事業概要と背景

本事業の目的

香川県トラック協会では「働き方改革推進支援助成金(団体推進コース)」を活用し、会員事業者の皆様における労働環境の改善と人材確保の両立を目的とした取組を実施いたしました。本年度も、前年度の成果を踏まえて広報啓発活動を中心に、会員企業の意識改革を支えるセミナー開催や教育教材の制作などを行いました。

トラック運送業界を取り巻く環境は、ドライバー不足の深刻化、長時間労働の是正、若年層の就業率低下など、多くの課題に直面しております。これらの課題に対応するため、業界全体のイメージ向上と職場環境の実質的な改善を両輪として進めることができるとなっています。

取組の重点課題

- ・ 業界全体のイメージ向上と社会的認知度の向上
- ・ 求職者への効果的なアプローチと採用力強化
- ・ 会員企業における労働環境改善の意識醸成
- ・ 法令遵守と働きやすい職場づくりの推進
- ・ 持続可能な物流業界の基盤構築

本報告書では、令和7年度に実施した各種事業の内容と成果について会員の皆様にご報告申し上げます。

普及啓発事業の全体像

本年度の取組の柱となったのは、トラック運送業の魅力を広く社会に伝える「普及啓発事業」です。全国トラック協会が制作したテレビCM「トラックドライバーにならなければ」を活用し、この映像を軸に多層的な広報活動を展開いたしました。



テレビCM放映

YouTube公式動画を活用した映像広報により、幅広い年齢層への訴求を実現しました。物流業の社会的価値を視覚的に伝えることで、業界への理解促進を図りました。



車両ポスター掲示

県内会員事業者の協力を得て、トラック車両にポスターを掲示。運行中や荷下ろし時に多くの人の目に触れ、地域密着型の広報を実現しました。



チラシ配布活動

求人案内としてだけでなく、職場見学会や採用説明会の資料として活用。若年層を中心とした関心の高まりが確認されています。



WEB・SNS展開

デジタル媒体を活用した情報発信により、若年層へのリーチを強化。「物流業は社会を支える誇りある仕事」というメッセージを広く発信しました。

これらの活動は、求人施策にとどまらず、業界全体のイメージ向上と人材確保の両面から大きな効果を発揮しております。映像・印刷物・デジタル媒体を連動させた今回の普及啓発活動は、「見せる」から「伝わる」へと進化し、地域と業界をつなぐ効果的な事業となりました。

広報活動の展開と成果

求職者との接点強化



トラック車両へのポスター掲示により、日常的に物流を目的にする機会を創出。運送業への興味喚起と応募意欲の向上につながりました。配布したチラシは採用説明会での配布資料としても活用され、具体的な求人活動に直結する成果を上げています。

幅広い層への訴求



テレビCMとWEB広告を組み合わせることで、従来リーチできなかつた層への情報発信が可能となりました。特に若年層や女性、異業種からの転職希望者に対して効果的にアプローチできたことは、今後の人材確保戦略において重要な成果です。

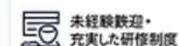
地域密着で認知拡大



会員企業の協力による車両広告は、県内全域で継続的に展開されました。地域住民の方々から「運送業に興味を持った」「地域で支える仕事に誇りを感じた」といった反響も寄せられ、業界の社会的認知度が確実に高まっています。

「トラックドライバー「募集」

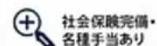
安定した高収入と安心のサポート体制



未経験歓迎、充実した研修制度



最新車両で快適な足場運送



社会保険完備、各種手当あり

広報素材の活用事例



会員企業の皆様には、配布したポスターやチラシを様々な場面で活用いただいております。営業所での掲示、採用説明会での配布、職場見学会での資料提供など、多様な用途で効果を発揮しています。特に、実際の車両に掲示されたポスターは、運行中に多くの方に目に触れることで、継続的な広報効果を生み出しています。また、デジタル版の素材をホームページやSNSで活用する企業も増えており、オンラインとオフラインを組み合わせた総合的な広報戦略が実現されています。これにより、求職者だけでなく、取引先企業や地域社会からの理解と信頼も深まっているとのご報告をいただいております。

働きやすい職場認証制度取得セミナーの開催

セミナー概要

- ・ 開催日時: 令和7年10月23日
- ・ テーマ:
働きやすい職場認証制度申請の留意点とポイント
- ・ 講師: 社会保険労務士 佐藤秀樹 氏
- ・ 参加者: 県内会員事業者 36名
- ・ 会場: 香川県トラック協会 大会議室



セミナー内容と反響

制度創設の背景や申請手続き、認証後の活用事例などを体系的に学ぶ機会を提供いたしました。特に、実際の申請書類の記入方法や、審査で重視されるポイントについて具体的な事例を交えながら詳しく解説いただきました。

参加者からは、「自社の課題を整理できた」「法令遵守や労務管理の重要性を改めて認識できた」「具体的な準備作業のイメージが明確になった」といった前向きな声が多く寄せられました。制度の理解だけでなく、労働環境改善を企業経営の一部として捉える意識が浸透していることが確認できました。

セミナーの内容は映像収録し、全会員の皆様にDVD教材として配布いたしました。各社での社内研修や教育に活用され「従業員全員で学べる実践的な教材として有意義だった」との評価をいただいております。

働きやすい職場認証制度とは

「働きやすい職場認証制度」は、国土交通省が2019年に創設した「運転者職場環境良好度認証制度」の通称であり、トラック・バス・タクシー事業者の職場環境改善への取組を可視化する制度です。

01

法令遵守の徹底

労働基準法、道路運送法等の関係法令を遵守し、適正な事業運営を行っていることが前提となります。過去の行政処分や法令違反の有無が厳格に審査されます。

02

労働時間管理の適正化

拘束時間、休息期間、時間外労働時間などを適切に管理し、ドライバーの健康確保に配慮した勤務体制を整備していることが求められます。

03

安全衛生体制の構築

健康診断の実施、ストレスチェックの導入、安全教育の実施など従業員の心身の健康を守る体制が整備されていることが評価されます。

04

休暇取得の促進

年次有給休暇の取得促進、連続休暇の確保など従業員がしっかりと休息できる環境づくりが重視されます。

05

多様な人材の活躍推進

女性ドライバーの採用・定着支援、高齢者の継続雇用、障がい者雇用など、多様な人材が活躍できる職場環境の整備が評価対象となります。

認証は「一つ星」「二つ星」「三つ星」の三段階で行われ、取組の程度に応じて評価されます。認証を受けた事業者は、求人票や車両、ホームページなどに認証マークを掲示することができ、求職者に対して「安心して働ける職場」であることを客観的に示すことが可能となります。

認証制度の効果と意義

企業側のメリット

採用力の強化

認証マークの掲示により、求職者に対して働きやすい職場であることを客観的にアピールできます。特に若年層や女性ドライバーの応募が増加する傾向が見られます。

従業員満足度の向上

認証取得の過程で就業規則や労務管理体制を見直すことで従業員が安心して働く環境が整備されます。結果として、従業員満足度が向上し、離職率の低下に繋がります。

企業信頼性の向上

第三者機関による客観的な評価を受けることで、取引先企業や地域社会からの信頼が高まります。企業ブランドの向上にも寄与します。

経営基盤の強化

法令遵守体制の整備、労務管理の適正化により、経営リスクが低減され、持続可能な経営基盤が構築されます。

業界全体への波及効果

認証制度は、個々の企業の改善にとどまらず、業界全体の底上げにつながる重要な仕組みです。認証取得企業が増えることで、

「トラック運送業=働きやすい業界」というイメージが社会に定着し、業界全体の人材確保力が向上します。

DVD教材の配布と活用

セミナーの内容を映像収録し、全会員の皆様にDVD教材として配布いたしました。

この教材は、セミナーに参加できなかった企業においても、同じ内容を社内で共有できるよう制作されたものです。



① 社内研修での活用

管理職や人事担当者を対象とした社内研修で活用されており、認証制度への理解を深める機会となっています。映像教材のため繰り返し視聴することができ、理解度の向上に効果的です。

② 従業員への周知活動

一般従業員に対しても、会社が働きやすい職場づくりに取り組んでいることを示す資料として活用されています。従業員の意識改革やモチベーション向上にも寄与しています。

③ 認証申請の準備資料

実際に認証申請を進める際の参考資料として活用され、「具体的な準備作業のイメージが明確になった」との評価をいただいております。申請書類作成の実務にも役立つ内容となっています。

今後の展望と課題



継続的な広報活動の展開

本年度の広報活動の効果を持続させるため、引き続き多様な媒体を活用した情報発信を継続してまいります。特に、若年層へのアプローチを強化し、業界への関心をさらに高めていく必要があります。



認証取得企業の拡大

働きやすい職場認証制度の取得を目指す企業への支援を強化し、県内における認証取得企業の増加を図ります。認証取得企業の好事例により他の会員企業への波及を促進します。



会員企業間の連携強化

情報交換会や勉強会を開催し、会員企業間での知見や課題の共有を促進します。業界全体で働き方改革を推進する機運を高めてまいります。



関係機関との協働

行政機関、教育機関、他業界団体との連携を深め、物流業界全体の発展に向けた取組を推進します。地域社会との協働により持続可能な物流ネットワークの構築を目指します。

これらの取組を通じて、トラック運送業が「選ばれる業界」「誇れる職業」となるよう、協会一丸となって努力を続けてまいります。



結びに

令和7年度の働き方改革推進支援助成金事業は、広報活動による業界イメージの向上から、制度導入による職場環境の改善へと一連の流れを形成した点に大きな意義がありました。テレビCM・ポスター・チラシを通じて「知ってもらう」段階から、セミナーと教材を通じて「理解し、変わる」段階へと発展し、物流業界の新しい姿が確実に形になりつつあります。

これらの取組を一過性のものとせず、各社が自らの職場を見直し、改善を重ねる継続的な活動へとつなげていくことが求められます。

当協会は、会員企業の皆様がそれぞれの現場で働く人を大切にし、安心して長く働ける職場をつくるための支援を今後も続けてまいります。

物流を支える人々が誇りを持って働く社会を実現するために行政や関係団体との連携を一層深め、香川県の物流産業の持続的発展に貢献してまいります。トラック運送業が「選ばれる業界」「誇れる職業」となるよう、協会一丸となって努力を続けてまいりますので、会員の皆様には今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人 香川県トラック協会
〒760-0061 高松市福岡町3丁目2番3号
TEL: 087-851-6381 / FAX: 087-822-5360
公式サイト: <https://www.kagawa-truck.jp/>